

科目番号：AE13E61

科目名：日本語教育心理学

担当教員：福田倫子

成績評価方法：①授業への取り組み 40% ②クイズの作成 10% ③授業内容の考察 20%、④レポート 30%

成績評価基準：

	A+ (90 点以上)	A (80～89 点)	B (70～79 点)	C (60～69 点)	D (60 点未満)
① 授業への取り組み (40%)	授業内での活動に他者と協力して積極的に取り組み、疑問が生じれば質問するなどよく集中して授業に参加することができている。	授業内での活動に他者と協力して積極的に取り組み、集中して授業に参加することができている。	授業内での活動に適切に取り組み、授業に参加することができている。	授業内での活動への取り組み、適切な授業への参加のいずれかができている。	授業内での活動への取り組み、適切な授業への参加のいずれもできていない。
② クイズの作成 (10%)	講義内容を正しく理解したうえで、オリジナリティがあり、受講者の理解を適切に測定できる問題が作成できている。	講義内容を正しく理解したうえで、オリジナリティのある問題が作成できている。	講義内容を正しく理解したうえで、適切な問題が作成できている。	講義内容の理解、あるいは適切な問題の作成のいずれか一方がいないが、もう一方はできている。	講義内容の理解、あるいは適切な問題の作成のいずれもできていない。
③ 授業内容の考察 (20%)	講義内容を正しく理解したうえで、自身の既有知識や経験と照らし合わせつつ独創的な視点を持った考察を行うことができる。	講義内容を正しく理解したうえで、自身の既有知識や経験と照らし合わせつつ、興味深い考察を行うことができる。	講義内容を正しく理解したうえで、客観的に自身の考察を述べることができる。	講義内容の理解、あるいは客観的な考察のいずれかが適切にできている。	講義内容の理解、あるいは客観的な考察のいずれもできていない。
④ レポート (30%)	講義内容の正確な理解をふまえたうえで、内容の一貫性、明確な根拠、独創性のある見解のいずれも備えている。	講義内容の正確な理解をふまえたうえで、内容の一貫性、明確な根拠、興味深い考察を備えている。	講義内容の正確な理解をふまえたうえで、内容の一貫性、明確な根拠を備えている。	講義内容の理解、内容の一貫性、明確な根拠のいずれかを備えている。	講義内容の理解、内容の一貫性、明確な根拠のいずれも備えていない。